

# やすらぎ

埼玉県精神保健福祉協会ニュース

<第57号>

平成27年1月

公益社団法人 埼玉県精神保健福祉協会  
会長 山内 俊雄

<事務局>

埼玉県立精神保健福祉センター内

TEL/FAX 048-723-5331

<http://homepage3.nifty.com/kokoro-saitama/>



## 農業特集 第2弾!!



### ソーシャルファームについて

前号に続き、今回も農業特集号です。

埼玉県飯能市にある認定特定非営利活動法人ぬくもり福祉会たんぼぼでは、平成21年7月からソーシャルファーム(Social Firm)として農業に取り組んでいます。農業に取り組むことになった経緯と現状、今後の展望について、会長の桑山和子さん、経営管理部長の岡田尚平さん、ソーシャルファームの担当者である西條 勝さんにお話をお聞きしました。

質問者：団体の沿革等について教えてください。

公民館の女性講座の参加者が「女性問題研究会」を立ち上げ、次第に地域の力が集まってきました。平成6年に「ぬくもりサービスたんぼぼ」を立ち上げ、家事援助、介護、保育、配食、移送サービスなどの市民互助型の助け合いサービスを開始しました。平成11年には埼玉県第1号の特定非営利活動法人(NPO法人)の認証を受けました。以後デイサービス、居宅介護支援等の施設を次々に開設してきましたが、これらの事業を実施するにあたってはICF<sup>\*1</sup>の視点を大切にしてきました。

また福祉教育にも力を入れており、平成13年から飯能市立元加治小学校との交流を続けて



います。さらに近くにある駿河台大学が「ソーシャルファーム」という講座を開設しており、学生が半年間月1回たんぼぼ自然農園にやっ

\*1 ICF(国際生活機能分類)：(International of Functioning, Disability and Health の略)

暮らしにくさや困った状況(=障害のある状況)を本人の障害や機能障害にだけ原因があるとせず、本人を取り囲む人的・物的環境を整え、本人の主体性・主観性(=気持ち)に配慮し、マイナス面よりもプラス面を見ながら、「心身機能」だけでなく、「活動」「参加」に着眼するという視点に基づいた支援の考え方。ICFでは、国際障害分類(ICIDH)の機能障害(Impairment)・能力障害(Disability)・社会的不利(Handicap)に、環境因子(Environmental Factors)と個人因子(Personal Factors)が加えられた。

てきて農作業を行っています。

**質問者：ソーシャルファームについて教えてください。**

ソーシャルファーム\*<sup>2</sup>は社会的企業（ソーシャルエンタープライズ：社会問題の解決を目的として、収益事業に取り組む事業体）の一類型で、通常の労働市場では労働の機会を得ることが困難な人々（障害者、高齢者、刑余者、ニート、ひきこもり等）の雇用の場として創出されたビジネスです。ソーシャルファームが必要とされるようになった社会的背景として、ソーシャルインクルージョン (social inclusion)\*<sup>3</sup>の考え方が浸透してきたことがあげられます。

**\*2** ソーシャルファームは、社会的課題をビジネスの手法で解決に導くソーシャルビジネスの1カテゴリーと位置付けられ、労働市場に最も遠い人々のために、質の高い、持続可能な有給雇用を創出することを目的としている。

ソーシャルファーム・ヨーロッパ (CEFEC) によるソーシャルファームの定義は

- ・障害のある人または労働市場において不利な立にある人々の雇用を創出するためのビジネス。
- ・市場志向型の製品・サービスの生産を通じて、社会的使命を果たすビジネス（収入の50%以上を商取引により得ていること）。
- ・従業員の多く（30%以上）が、身体障害など労働市場で不利な条件を抱えている人々により構成される。
- ・全ての従業員に対し、各人の生産性の如何を問わず、仕事に応じて市場相場と同等の適切な賃金ないし給与が支払われること。
- ・障害のある従業員と障害のない従業員との機会均等が保証され、全ての従業員が同等の権利及び義務を有すること。

**\*3** ソーシャルインクルージョン：すべての人々を孤独や孤立、排除や摩擦から援護し、健康で文化的な生活の実現につなげるよう、社会の構成員として包み支え会うという理念。

「障害福祉サービス事業所を利用するにはあたっては、多くの場合障害者手帳の取得がその条件となる。障害者手帳を持っていない人、たとえ

ば「ひきこもり」や「要支援刑余者（支援が必要な刑期を終えた者もしくは仮釈放者）」を制度が排除してしまっていると言えるかもしれない」と岡田さんは指摘されていた。

**質問者：障害福祉サービス事業におけるソーシャルファームの意義は。**

障害福祉サービス事業所のように障害者のみで構成されるのではなく、最低賃金をクリアしつつ採算をも視野に入れながら、障害者が社会の一員として位置づけられる意義は大きい。ソーシャルファームは理念と経済性を両立させた第3の企業と言えます。

**質問者：農業を選択された理由を教えてください。**

農業に関する知恵を有する人がたくさん周囲にいらっしゃいました。私どもは介護事業の中で常に「命」と向き合ってきました。種を蒔き育てる農業は、まさに命がつながって収穫期を迎えます。後継者がおらず耕作放棄されていた畑が、障害者らの手で蘇る。地域が活性化する。無農薬の野菜作りは新たな輝きを放ち、命が育つ姿を見て、障害者特に精神障害者が自信を取り戻せるのではないかと考えました。さらに農業は、事業開始にあたっての設備投資が少なく済むことも選択理由の一つでした。

**質問者：どのように農業を始めのですか。**

厚生労働省平成21年度社会福祉推進事業に「ソーシャルファームの推進に向けた実証モデル事業～福祉と農業のコラボで地域の課題解決から～」というテーマで応募しました。同事業の目的は、障害者雇用等の社会的課題を解決するため、農業分野のソーシャルファームを設立し、その運営における様々な課題の検証等を行うことといたしました。この事業を実施するにあたっては、厚生労働省、埼玉県福祉政策課、飯能市障害福祉課・農林課、ソーシャルファームジャパンの支援を受けつつ、また学識経験

者、農業経験者、福祉関係者、行政職等で構成する検討委員会及びワーキングチームを設置しました。検討委員会では①ワーキングチームでの検討結果の検証②先進事例調査③モデル事業の進行管理と評価④広報の方法やシンポジウムについての検討を行いました。ワーキングチームでは①モデル事業の実施方針や営農計画の検討②先進事例の調査③モデル事業等の取りまとめ等を行いました。

農地の確保についてですが、当時の農地法の規定では特定非営利活動法人が農地を賃借することができなかったため、「農地所有者から農作業を受託する」ことになりました（平成21年の農地法改正で、株式会社や特定非営利活動法人も解除要件を契約に付記することで農地を賃借できるようになっています）。

ソーシャルファーム部門は、「たんぼぼ自然農園」「たんぼぼフラワーガーデン」「旬彩カフェたんぼぼ」によって構成されており、現在の耕作面積は、飯能市に約1万平方メートル、日高市に約5千平方メートルとなっています。

**質問者：栽培種の選択はどのようにしていますか。**

農業を始めるにあたっては、土壌の性質を見極める必要があります。例えば元茶畑ですと土壌は酸性なのでブルーベリー畑にしてあります。河原に近い畑ですと石がゴロゴロしており大根は曲がってしまいます。栽培種は多品目種を少量耕作しており、現在は20数種の野菜を栽培しています。地力・自然の恵みを大切に、作物の持つ旬の力を生かした方法で、無農薬で美味しく、安心・安全な野菜に強いこだわりをもっています。

またフラワーガーデンでは、ビニールハウスでペチュニア、ベコニア、ポーチユラカ、ひまわりなどを、種や挿し芽から栽培しています。

**質問者：販路の開拓はどのようにされていますか。**

少量多品種栽培であることから、販路の確保が最大の課題となっています。無農薬栽培のた



め形が不均一のため市場に出荷できません。病院や施設から引き合いもあるのですが、生産量が少なく応じられません。現状は法人内事業所の内部需要や、無人販売所での販売が主です。農作物を加工できれば付加価値が生まれ100円のものも300円になるのですが、それまでの設備投資ができませんし、保管する場所もありません。

**質問者：障害者雇用状況はどのようになっていますか。**

現在4名の方を雇用しています。内訳は精神障害者1名、知的障害者1名、身体障害と高次脳機能障害を重複している方1名、ひきこもりの方1名です。

**質問者：農業を取り入れたことでの効果は。**

（障害者にとって）農業は作業成果がすぐに出ますし、農業は（他の作業種目に比べ）利用者にとってストレスが少ないように感じます。

また農作業は皆条件が同じということも挙げられます。（障害福祉サービス事業所にとって）農作業をしていると、通りすがりの人が声をかけてくれます。農業は障害者と市民との接点拡大が図られやすいです。

**質問者：今後の展望を教えてください。**

少量多品種栽培から大量少品種栽培に転換することで、BtoC<sup>\*4</sup>からBtoB<sup>\*5</sup>に転換することが可能となるのではと考えています。

\*4 BtoC(Business to Consumer の略)：企業と個人（消費者）間の商取引あるいは企業が個人向けに行う事業のこと。

\*5 BtoB(Business to Business の略)：企業間取引あるいは企業が企業向けに行う事業のこと。

農作業をされていた方にお話しを伺いました。

Aさん（高次機能障害）：たんぼぼ自然農園の立ち上げから働いている。自然相手で大変だけど、農業を始めてから健康的になった。この畑のウリは「ねぎ」「キャベツ」「ブロッコリー」と。



### 編集後記

耕作地に案内していただく途中、地域の方から声をかけていただいた。「玉ねぎは大きくしてはいけない。軟球かテニスボールぐらいの大きさが一番いい。大きくしすぎると中が腐りやすい」「今は何でも小さく（喰いきりサイズ）作った方が喜ばれ売れる」「トマトは肥料が足りない」等農業に関する知恵を伝えてくれる光景を目の当たりし、「農業は経験がものをいう」ということと、同法人が地域に根差した活動をされていることを実感しました。また今回の取材では、農業が置かれている厳しい現状も垣間見させていただきました。

### 参考文献

平成21年度社会福祉推進事業：農業ソーシャルファーム 実践マニュアル 特定非営利活動法人ぬくもり福祉会たんぼぼ,2010  
桑山和子：ソーシャルファームによる農業への雇用。精神科臨床サービス 12：483-485,2012

## ～埼玉県農林部農業支援課の方に聞いた、 農業参入へのコツ～

みなさん、埼玉県は野菜の産出額が全国第6位と、農業県であることは御存知ですか。また、埼玉県の人口は722万人もあり、作物の消費者がすぐ隣にいます。これは埼玉県の大きな特徴であり、農業をする上での強みなのです。

この強みを生かし、農業に参入している福祉関連施設が増えてきています。今号は、農業を考えるプロである埼玉県庁農業支援課の方に農業参入へのコツをお聞きしました。

質問者：農地を借りることはハードルが高そうですが、実際のところどうですか。

農地を借りる際の一番のハードルは、借りた人がその農地をきちんと管理できるかどうかというところですね。

例えば、人員が足りなくて農地に雑草が生えたままにしたり、「実際に農業を始めたけれど、管理できなくなったので農地をお返しします。」ということでは、地主さんは良い印象を持たないですね。農地は、農家が先

祖代々受け継いできた大切な資産です。借りるからにはきれいな状態を保つ。これさえ守れば農地を借りる手続きのハードルはそれほど高くないです。

ただし、バスが入れる、駅から近いというような条件だと農地探しに少し時間がかかりますね。

**質問者：これから農業参入をする場合、どのような作物がおすすめですか。**

野菜の場合ですと露地栽培と施設栽培に分かれます。さらに施設栽培は土耕栽培と養液栽培とに分かれます。施設栽培であれば天気に左右されにくく、同じ時間に同じ作業ができるため、障害のある方でも取り組みやすいです。養液野菜（植物の生長に必要な養水分を、液肥として与える栽培）であればトマトがおすすめです。普通の露地栽培（特別の設備を使わず露天の耕地で作物を栽培）だと品種にもよりますが、だいたい3トン程度しか収穫できません。しかし、トマトを養液栽培で行うと1年で10トン20トンも採れ、品質もよく、収益率が高いです。

ただ、養液野菜は初期投資が露地栽培よりもかかります。一反（約1,000㎡）のハウスで2千万から3千万円、それからランニングコストとして電気代や液肥代として年間100万円程度かかります。さらに水を確保するために井戸を掘る必要もあります。このように養液栽培は初期投資やランニングコストがかかりますが、長い目で見れば量が採れるのでその分をカバーできます。また、養液栽培は基本の技術を押さえておけば、露地栽培ほど技術の差がでません。

露地野菜でしたら玉ねぎ、イモ類、人参がおすすめです。これらは比較的作りやすく、また加工原料としてニーズがあります。また、地面の下にできるものは畑に置いておいて出荷調整ができますので融通が利きます。ハウレンソウや葉っぱものは放っておくと大きくなってしまわないので、出荷調整ができないので

**質問者：ズバリ、農業参入のコツを教えてください。**

農業は、できたものをそのまま生で売るとは儲からないです。国内で生産された農産物の額は約10兆円ですが、最終的消費段階になると額が約70兆円になります。オリーブの実をオリーブオイルに、玉ねぎを玉ねぎペーストにと、一次加工、二次加工していくことで売り上げがアップします。加工することで多様な販路が期待できます。

**質問者：農業支援課へは、福祉関連施設からどのような相談がきていますか。**

5、6年前までは、「訓練としての農場」というイメージが強かったですが、今年に入ってから「賃金を障害者に払えるくらいの収益をあげたい。ビジネスベースで適正な賃金を支払えるようになりたい。」という話が入ってきています。施設を卒業した人がそこに就職できるようになればいいですね。

**質問者：農業について悩んでいる段階であれば、一度農業支援課さんに相談してもよいですか。**

残念ながら、福祉関連施設が利用できる補助金は、農業支援サイドにはありませんが、マンパワーで支援いたします。農業支援課では、アドバイザーを4人確保しており、販路はどのようなところが良いかなど相談できるシステムもあるので、是非いらしてください。

**質問者：最後に「これだけは言っておきたいこと」を一言お願いします。**

「福祉団体が作ったから買う」のではなく、「いいものだから買う」の時代になっています。できたら埼玉県に関連したものを作ってもらいたいです。例えば、埼玉県で育成した小麦で手作りパンを作るのもいいですね。小麦をパンにすれば売上がアップするし、ストーリー性のある商品もできますよ。

## <報告1> 彩の国ふれあいピック秋季大会（グラウンド・ゴルフ）

期日：平成26年9月28日（日） 会場：熊谷スポーツ文化公園

今年度は188名の方に参加いただきました。

ふれあいピックのグラウンド・ゴルフは競技コース(16ホール)の他に、初心者コース(8ホール)があるので、初めての方や体力に自信のない方も気軽に参加いただけます。まだプレイされていない方は、是非来年のふれあいピック秋季大会に参加してください。

## <報告2> SAITAMA 心の健康フェスティバル IN 秩父

期日：平成26年10月2日(木) 会場：秩父市歴史文化伝承館

人気コンビ「松本ハウス」のハウス加賀谷さんと松本キックさんをお呼びし、トークショーを開催いたしました。人気絶頂の中、心の病により活動休止を余儀なくされたハウス加賀谷さんと、彼が芸能界に復帰するまで10年間支えた松本キックさんに語っていただきました。当日は定員の314名もの来場者があり、大盛況でした。来場者からは「勉強になった」「コントもあり、面白かった」等の感想がありました。



## <報告3> 第42回埼玉県精神保健福祉卓球大会

期日：平成26年10月3日(金) 会場：行田グリーンアリーナ

今年度の大会は15施設、21チーム(約250名)の方に参加いただきました。

トーナメント結果及び最優秀選手のコメントは以下のとおりです。



### 1位トーナメント

優勝 大宮厚生病院 A  
準優勝 埼玉江南病院 A  
第3位 東松山病院  
〃 不動ヶ丘病院 B

### 2位トーナメント

優勝 埼玉精神神経センターデイケア A  
準優勝 不動ヶ丘病院 A  
第3位 南埼玉病院  
〃 障害者生活支援センター杜の家

### 3位トーナメント

優勝 西熊谷病院 A  
準優勝 西熊谷病院 B  
第3位 友人館  
〃 小川赤十字病院  
デイケアソレイユ

### 最優秀選手賞

埼玉精神神経センター デイケア A 背番号6番  
大宮厚生病院 A 背番号1番

### 埼玉精神神経センター デイケアA 背番号6番のコメント

サーブがYG（逆横の回転を出すサーブ）だという事で認めてもらい、大変うれしく思います。

サーブについては2年程前からこのサーブを使いはじめ、ずっと練習してきたので、その成果が認められたと思うと達成感があります。人生初のトロフィーでもあり、自分でもこのような賞がとれると知って大変自信につながりました。

### 大宮厚生病院A 背番号1番のコメント

私にとって卓球はみんなとの交流になっています、卓球を通じて人との交流やチームワークを深めたいと思います。上手いとか強いとかではなく、他のチームのみなさんとも交流し、みんなで向上していくことが私の目標です。



## <報告4>第8回こころの青空グラウンド・ゴルフ大会

期日：平成26年10月24日(金) 会場：埼玉県障害者交流センター

グラウンド・ゴルフ大会は、「笑顔と笑い」を創出する機会とすると共に、精神障害者スポーツとしてグラウンド・ゴルフの普及を図ることを目的に開催しています。

今大会は、5団体、58名（メンバー52、スタッフ6）の方に参加いただきました。

1～5位、10位、20位、30位、40位、ブービー賞の方が表彰されました。

#### ■試合結果

- |    |     |                |
|----|-----|----------------|
| 1位 | 39打 | 八潮病院メンバー       |
| 2位 | 40打 | 八潮病院メンバー       |
| 3位 | 43打 | 上武病院メンバー       |
| 4位 | 46打 | 埼玉精神神経センターメンバー |
| 5位 | 46打 | 上武病院メンバー       |



**イベント情報**

イベントについてご案内いたします。  
お問い合わせは、協会事務局（048-723-5331）にお願いします。

**■ SAITAMA 心の健康フェスティバル IN 深谷**

日時：平成27年1月25日(日) 午後2時～3時45分(午後1時開場)

会場：深谷市民文化会館 大ホール(深谷市本住町17-1)

\* 深谷駅より徒歩20分 花園ICから車で25分

内容：講演「今のあなたで大丈夫～自分に無理をさせない生き方～」

講師 精神科医・立教大学現代心理学部映像身体学科教授 香山 リカ 氏

入場無料 申込不要(先着順・定員600名) 手話通訳あり



※当協会会員の方へ優先席を20席御用意しております。

1会員につき1名まで申し込めます。

希望される方は当協会事務局

**電話番号：048-723-5331**

へお問い合わせください。

締切は平成27年1月22日(木)です。

**■ 第2回こころの健康講座**

日時：平成27年2月6日(金) 午後2時～午後4時(午後1時半開場)

会場：越谷市中央市民会館 第4～6会議室(越谷市越ヶ谷4-1-1)

\* 東武伊勢崎線越谷駅東口より徒歩7分

内容：講演「自分らしく生きよう～大人の発達障害～」

講師 獨協医科大学越谷病院 こころの診療科 臨床心理士 尾形 広行 氏

入場無料 要申込(申込順・120名)

申込先 越谷市立保健センター(048-978-3511)

※当協会会員の方へ優先席を10席御用意しております。

1会員につき1名まで申し込めます。

希望される方は当協会事務局**048-723-5331**へお問い合わせください。

締切は平成27年2月4日(水)です。

**△△ 編集後記 △△**

新年、明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。心の健康フェスティバル、こころの健康講座に会員用の優先席を御用意しておりますので、是非御申し込みください。